

議 会

市議会12月定例会報告

12月1日から12月20日までの会期中で市議会12月定例会が開かれ、一般会計補正予算などについて可決されました。その主な内容について、お知らせします。

**一般会計補正予算(第3号)**  
 本年度第3回目の補正で、619万3千円増額し、補正後の総額を17億4185万9千円としました。

補正予算の主な内容は、歳出では、総務費で吉田町牧之原市広域施設組合の負担金について体制強化により職員数が増えたことによる増額(161万円)、民生費では、障害者自立支援事業に係る介護給付費について対象者の増加などに対応するための増額(2534万円)、介護給付事業等困窮負担金清算金について過年度分の精算により国へ返還する必要が生じた額を増額(763万円)、重度心身障害者(児)医療費助成事業について給付件数の増加に対応するための増額(721万円)、家庭児童相談事業における児童虐待防止体制の強化のための公用車購入(221万円)、子ども手当について特別措置法により支給額が減ったため、

扶助費を減額(マイナス1億2406万円)、母子家庭等医療費扶助費の増加への対応(183万円)、生活保護に係る生活扶助や医療扶助などの受給者の増加に対応するための増額(5852万円)です。衛生費では、環境衛生事業費に係る老朽化した公用車の更新(129万円)、農林水産業費では、農業農村整備事業費に係る排水路工事費(600万円)、土地改良費における水路の修繕工事費(150万円)、台風により地頭方漁港内に漂着した流木の処理費用(170万円)、商工費では、海水浴場トイレの解体工事費(110万円)、土木費では、公営住宅維持管理費における台風関係などの修繕料(245万円)です。

消防費では、台風被害を受けた消防団詰所などの修繕(211万円)、消防団員に係る公務災害補償負担金の増額(1276万円)、相良地域消防業務委託費の増額(814万円)、教育費では、小学校の浄化槽、防火シャッター、プールの循環浄化装置などの修繕(329万円)、中学校の台風被害を受けたグラウンドベンチの修繕工事(119万円)、台風により破損し

た幼稚園プールフェンスの修繕(95万円)、台風により破損した教育委員会倉庫の解体工事(240万円)、公民館の消防設備非常用照明器具の取替工事(153万円)、台風被害を受けた社会体育施設の修繕(137万円)、災害復旧費では、市道の復旧工事(700万円)、被災箇所への復旧工事(470万円)を行い、予備費では被災箇所の応急復旧充用分の補てん経費(2453万円)を計上しました。

歳入については、各事業に係る国・県の補助金のほか、繰越金については、財源不足額を計上し編成しました。

また、平成24年度の事業である相良消防庁舎建設工事と相良消防署消防車両3件について、債務負担行為の追加を行ったほか、地方債の借入限度額について、3350万円減額し、17億6130万円に変更しました。

牧之原市証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例  
 地方自治法に条項の追加を伴う改正があったため、法律を引用している箇所について、必要な改正を行いました。

牧之原市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例  
 障害者自立支援法が一部改正され、介護給付費などの支給対象となる障害福祉サービスの内容に変更があったため、法律を引用している箇所について、必要な改正を行いました。

牧之原市スポーツ振興審議会条例の一部を改正する条例  
 スポーツ振興法がスポーツ基本法として全面改正されたことに伴い、条例中の法律の名称を変更するとともに、「スポーツ振興審議会」を「スポーツ推進審議会」へ名称変更する改正を行いました。この改正は平成24年4月1日に施行されます。

指定管理者の指定について(牧之原市総合観光センター)  
 牧之原市総合観光センターの管理運営に関し、「牧之原市観光協会」を指定管理者として指定することについて、議決されました。指定管理者の指定については、地方自治法で議会の議決が必要であると定められています。

表彰

平成24年牧之原市表彰・平成24年牧之原市新春初顔合わせ会  
 まちづくりの貢献した功労者をたたえる

市では1月4日、牧之原市表彰条例に基づき、各分野において顕著な功績や他の模範となる善行を行った8個人、1団体を表彰しました。

表彰式は、「平成24年牧之原市新春初顔合わせ会」に先立って執り行われ、市長が表彰状と記念品を贈呈して、受賞者の功績をたたえました。受賞者は次のとおりです。

平成24年牧之原市表彰者一覧

氏名・団体名(敬称略)	功労名	功績概要
(故) 櫻井佐登志(細江)	産業振興功労	湛水防除施設榛原第一排水機場・牧之原市細江地元協力員として24年間にわたり尽力
渡邊幸次(豊岡)	民生福祉功労	人権擁護委員として12年間にわたり尽力。地域の人権教育指導者として活躍・貢献
橋山昭美(細江)	民生福祉功労	民生委員児童委員として15年間にわたり尽力。地域のリーダーおよび相談役として福祉の向上に貢献
栗山 清(波津)	民生福祉功労	民生委員児童委員として15年間にわたり尽力。地域のリーダーおよび相談役として福祉の向上に貢献
柴本 榮(川崎)	民生福祉功労	民生委員児童委員として15年間にわたり尽力。一人暮らし高齢者への支援に積極的に取り組むなど、地域福祉の向上に貢献
大石幸代(静波)	民生福祉功労	民生委員児童委員として12年間にわたり尽力。地域の見守り活動を積極的に行うなど、地域福祉の向上に貢献
戸塚さく江(牧之原)	ボランティア等善行功労	平成17年から軒先運動推進員として街頭指導に取り組み、次代を担う子どもたちの安全確保に貢献
櫻井美佐子(地頭方)	ボランティア等善行功労	平成2年から花壇づくりボランティアとして尽力。地域の花壇管理を積極的に行うなど、環境美化に貢献
菅山書道クラブ(菅山)	ボランティア等善行功労	平成17年から菅山小学校児童への書道の指導に尽力。放課後の子どもたちの居場所づくりとしても貢献



ステージに並ぶ受賞者



表彰の様子



須藤信夫地区長会長の首頭で乾杯する出席者ら

問い合わせ 秘書広報課 戸塚 ☎(23) 0052

新春初顔合わせ会には、行政関係者や団体、企業の代表者など約220人が出席しました。

市長は「牧之原で素晴らしいお茶や食材、観光資源に触れてもらい、牧之原発の観光と合致した新しい農業や水産物の事業展開をしたい」と静岡空港を活用した海外からの観光客の誘致に触れ、新年の抱負を述べました。

出席者は、さまざまな種類のお茶と市内菓子店の自慢のお菓子を味わいながら、新年のあいさつを交わし、抱負を語り合うなど交流を深めました。

問い合わせ 管理課 山本 ☎(23) 0050